



## 平成29年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年1月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 グラファイトデザイン  
コード番号 7847 URL <http://www.gd-inc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山田 拓郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 窪田 悟

TEL 0494-62-2800

四半期報告書提出予定日 平成29年1月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年2月期第3四半期の業績(平成28年3月1日～平成28年11月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第3四半期	2,272	1.7	304	167.1	329	126.7	230	178.8
28年2月期第3四半期	2,233	△26.2	113	△84.1	145	△82.0	82	△84.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第3四半期	35.84	—
28年2月期第3四半期	12.85	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年2月期第3四半期	5,630	4,209	74.8
28年2月期	4,983	4,106	82.4

(参考) 自己資本 29年2月期第3四半期 4,209百万円 28年2月期 4,106百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年2月期	—	0.00	—	20.00	20.00
29年2月期	—	0.00	—	—	—
29年2月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年2月期の業績予想(平成28年3月1日～平成29年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,850	2.9	330	431.0	335	602.6	235	—	36.55

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P3「2.サマリー情報(注式事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年2月期3Q	6,945,600 株	28年2月期	6,945,600 株
29年2月期3Q	516,064 株	28年2月期	516,064 株
29年2月期3Q	6,429,536 株	28年2月期3Q	6,429,536 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続については終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等について、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第3四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
(重要な後発事象) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における経営環境は、政府による消費税増税の延期の決定や経済政策等により回復基調が見られるものの、中国経済の失速、英国のEU離脱、米国大統領選の結果など海外経済の影響により、不安定な為替・株式市場による国内経済への影響が懸念されるなど、景気の先行きは不透明な状況で推移しております。

また、個人消費も一部回復基調は見られるものの、低迷が持続しており、依然として厳しい状況にあります。

ゴルフ業界におきましては、個人消費者の買い控えが続いており、業界全体としては依然厳しい水準で推移いたしました。

このような状況の中、当社はゴルフシャフト等製造販売事業の受注量の拡大に傾注してまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高2,272,494千円（前年同期比1.7%増）、営業利益304,218千円（前年同期比167.1%増）、経常利益329,828千円（前年同期比126.7%増）、四半期純利益230,456千円（前年同期比178.8%増）となりました。

セグメントについては、下記のとおりであります。

当社は、スポーツ用品関係の専門メーカーとして、ゴルフシャフト等の製造販売を柱とし、ゴルフクラブ組立加工事業を行っております。従って、経営の多角化を示すような事業の種類がないため、記載しておりませんが、売上集計区分である売上構成について記載しております。

部門の名称	当第3四半期累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年11月30日)	前年同期比 (%)
ゴルフシャフト製造販売 (千円)	2,195,783	3.6
ゴルフクラブ組立加工及びその他 (千円)	76,710	△33.2
合計 (千円)	2,272,494	1.7

## (2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第3四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ646,446千円増加し、5,630,366千円となりました。

主な要因は、流動資産において、たな卸資産が124,944千円減少したものの、売上債権が445,831千円増加したことによるものであります。

## (負債)

当第3四半期会計期間末の負債総額は、前事業年度末に比べ543,132千円増加し、1,420,877千円となりました。

主な要因は、未払法人税等が126,981千円増加と調達資金として短期借入金が増加したことによるものであります。

## (純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産については、前事業年度末と比べ103,314千円増加し、4,209,488千円となりました。

主な要因は、四半期純利益を230,456千円計上した一方、配当金の支払いが128,590千円発生したことによるものであります。

この結果、株主資本比率は74.8%となり前事業年度末と比べ7.6ポイント減少しました。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績見通しにつきましては、平成29年1月5日に「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、通期売上高2,850百万円、営業利益330百万円、経常利益335百万円、当期純利益235百万円を見込んでおります。

今後も厳しい経営環境が続くことと予想されますが、新製品の投入による販売の活性化や利益改善の継続などにより売上及び利益の向上を目指してまいります。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は業況の変化等により予想数値と異なる場合があります。今後、業績予想数値の修正の必要が生じた場合には、適時適切に開示を行ってまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期会計期間より適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第3四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年2月29日)	当第3四半期会計期間 (平成28年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,958,515	3,494,331
受取手形及び売掛金	350,215	796,046
商品及び製品	363,762	221,242
仕掛品	83,353	102,586
原材料及び貯蔵品	64,607	62,949
繰延税金資産	29,070	43,053
その他	206,364	12,356
貸倒引当金	△358	△782
流動資産合計	4,055,531	4,731,783
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	398,702	368,641
土地	195,701	195,701
建設仮勘定	500	500
その他(純額)	91,299	78,814
有形固定資産合計	686,204	643,658
無形固定資産	37,281	32,865
投資その他の資産	204,902	222,058
固定資産合計	928,387	898,582
資産合計	4,983,919	5,630,366
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	231,369	328,291
短期借入金	338,186	585,134
未払法人税等	1,379	128,361
賞与引当金	37,840	4,972
その他	59,860	150,516
流動負債合計	668,637	1,197,275
固定負債		
退職給付引当金	47,237	50,847
役員退職慰労引当金	104,318	114,340
資産除去債務	57,553	58,415
固定負債合計	209,108	223,602
負債合計	877,745	1,420,877

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年2月29日)	当第3四半期会計期間 (平成28年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	589,612	589,612
資本剰余金	582,653	582,653
利益剰余金	3,399,493	3,501,358
自己株式	△456,164	△456,164
株主資本合計	4,115,594	4,217,460
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△9,420	△7,972
評価・換算差額等合計	△9,420	△7,972
純資産合計	4,106,174	4,209,488
負債純資産合計	4,983,919	5,630,366

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)
売上高	2,233,956	2,272,494
売上原価	1,297,477	1,237,432
売上総利益	936,478	1,035,062
販売費及び一般管理費	822,600	730,843
営業利益	113,878	304,218
営業外収益		
受取利息	858	553
受取配当金	514	642
為替差益	23,821	9,562
雑収入	11,578	18,143
営業外収益合計	36,772	28,902
営業外費用		
支払利息	4,115	2,661
雑損失	1,054	630
営業外費用合計	5,170	3,292
経常利益	145,480	329,828
特別利益		
固定資産売却益	—	620
保険解約返戻金	5,371	5,443
特別利益合計	5,371	6,064
特別損失		
固定資産除却損	0	208
ゴルフ会員権評価損	1,650	—
特別損失合計	1,650	208
税引前四半期純利益	149,201	335,684
法人税、住民税及び事業税	47,642	133,525
法人税等調整額	18,908	△28,297
法人税等合計	66,550	105,227
四半期純利益	82,650	230,456



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社の報告セグメントは、スポーツ用品関係の専門メーカーとして、ゴルフシャフトの製造販売を柱とし、その他ゴルフクラブ組立加工を行っております。

従って、当社は、スポーツ用品関係の専門メーカーであり単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。